

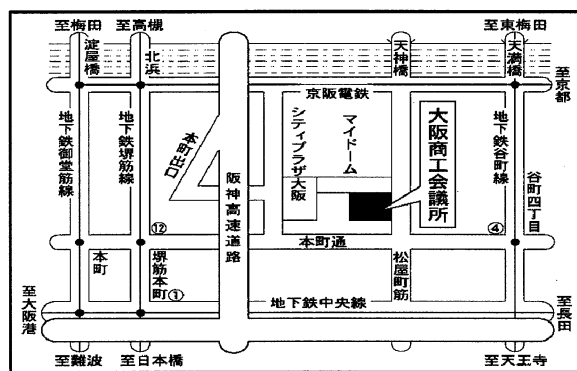
## 第21回 大阪呼吸ケア研究会

拝啓 皆様方におかれましては時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
第21回大阪呼吸ケア研究会を下記の通り開催致します。今年度は、『呼吸リハビリテーションと地域医療の進展』をテーマとしました。呼吸ケアに関わられる各職種の方々に、本テーマについて共に考える場に出来ますように、皆様の積極的なご参加と活発なご討論をお願い申し上げます。

敬具

記

- 日時： 2012年2月18日(土) 14:00~18:00
- 会場： 大阪商工会議所7階 国際会議ホール  
大阪府中央区本町橋2-8 TEL 06(6944)6550
- 会費： 参加費 1,000円
- 申込： 事前申込不要



- 地下鉄谷町線・中央線  
「谷町4丁目」駅下車  
④番出口より徒歩7分
- 地下鉄堺筋線・中央線  
「堺筋本町」駅下車  
①②番出口より徒歩7分

1) 開会の辞 (14:00~14:05) 当番幹事代表 森ノ宮医療大学 金尾 顕郎

2) 一般演題Ⅰ (発表7分、質疑3分 14:05~14:35) 座長 近畿大学医学部附属病院 本田 憲胤

(1) 「当院における包括的呼吸リハビリテーションの現状とその効果」

市立吹田市民病院リハビリテーション科<sup>1)</sup> 市立吹田市民病院呼吸器アレルギー内科<sup>2)</sup>

中嶋 仁<sup>1)</sup> 東 大輝<sup>1)</sup> 坂口 香織<sup>1)</sup> 泉里 弥生子<sup>1)</sup> 南 崇史<sup>2)</sup>

宮本 武明<sup>2)</sup> 辻 文生<sup>2)</sup>

(2) 「急性増悪を呈した特発性間質性肺炎患者の急性期リハから在宅リハへの移行」

星ヶ丘厚生年金病院リハビリテーション部 一宮 晶 堀 竜次

(3) 「当センターにおける継続看護について - 退院調整から看護専門外来まで -」

大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 竹原千嘉子

3) 一般演題Ⅱ (発表7分、質疑3分 14:35~15:05) 座長 北野病院 福井 基成

(4) 「呼吸ケア・リハビリテーションチームの組織化と急性期から地域連携に向けた呼吸ケアの継続の試み」

市立堺病院呼吸器内科 郷間 徹

(5) 「肺癌手術前・手術後の呼吸器リハビリテーションによる早期回復と、かかりつけ医処方での在宅酸素療法継続によるQOLの改善」

近畿大学医学部附属病院外科呼吸器外科部門 廣畑 健

(6) 「在宅呼吸ケアにおける「緊急時カード」の提案」

北野病院 呼吸器センター 糸谷 涼

4) 依頼講演 (15:05~15:35) 座長 大阪医療福祉専門学校 千葉 一雄

『在宅呼吸ケア白書2010』

大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 石原 英樹 先生

5) 特別講演 (15:45~16:45)

座長 森ノ宮医療大学 金尾 顕郎

『地域医療における訪問リハビリテーションの現状と課題』

須藤内科クリニック 中田 隆文 先生

6) パネルディスカッション (16:45~17:55)

座長 守上クリニック 守上 賢策

大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 西川 百合子

— 呼吸リハビリテーションと地域医療の進展 —

① 医師の立場より 『病院と連携した呼吸器マネジメント』

ひろたにクリニック 廣谷 淳 先生

② 看護師の立場より 『看護専門外来と呼吸ケアの継続』

大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 竹川 幸恵 先生

③ 理学療法士の立場より 『在宅呼吸リハビリテーションの実践と課題』

上山病院訪問看護ステーション 今井 輝彦 先生 / 前田 信二郎 先生

④ 栄養士の立場より 『呼吸リハビリテーションにおける栄養療法のポイント』

近畿大学医学部附属病院栄養部 湯川 紘世 先生

7) 閉会の辞

岸和田市民病院 加藤 元一

共催 大阪呼吸ケア研究会

【当番幹事代表】 金尾 顕郎 (森ノ宮医療大学)

【当番幹事】 川邊 利子 千葉 一雄 西川 百合子 守上 賢策

【世話人】 相谷 雅一 浅岡 和正 網谷 良一 池田 由紀 石田 京子 石原 英樹

井上 美由紀 大井 元晴 大島 民旗 笠松 美宏 川崎 美栄子 北 英夫

栗原 直嗣 栗山 隆信 黒田 和子 小林 茂 坂谷 光則 鈴木 幸子

高澤 洋子 高田 實 高村 竜一郎 谷尾 吉郎 土居 洋子 東田 有智

富森 洋子 長坂 行雄 仲田 裕行 長濱 あかし 中村 孝人 坂東 憲司

平田 一人 福井 基成 藤井 宏匡 藤原 寛 本田 憲胤 前倉 亮治

舛谷 仁丸 榎野 富彌 松尾 善美 村尾 仁 山本 洋史 米津 精文

若山 俊明 脇坂 靖美 (50音順)

【顧問】 木村 謙太郎

【事務局】 加藤 元一 (岸和田市民病院 呼吸器アレルギー内科)

e-mail (osaka-resp@nifty.com)

※ 当研究会は大阪府医師会の生涯教育講座の認定を受けております。

後援 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会近畿支部

大阪府看護協会 (予定)

大阪府理学療法士会

共催 帝人ファーマ株式会社

帝人在宅医療株式会社